

## 様式第2号（第8条関係）

## 審議会等会議録

会議の名称	令和4年度 第1回 加須市文化財保護審議会
開催日時	令和4年5月26日（木） 午後1時30分から午後3時30分まで
開催場所	加須文化・学習センター 研修室1
議長氏名	田沼宣喜委員長
出席委員	板垣時夫、黒田茂子、齋藤みちよ、正能晴雄、関根雅彦、田沼宣喜、野中松夫、平澤香、渡辺章
欠席委員	山崎繁雄
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 （1）令和3年度 文化財保護事業報告 （2）令和4年度 文化財保護事業計画 4 その他 5 閉会
会議資料の名称	令和4年度 第1回加須市文化財保護審議会 次第 （1）令和3年度 文化財保護事業報告 （2）令和4年度 文化財保護事業計画
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人
説明者の職・氏名	生涯学習課文化財担当主幹 坂本征男、同課生涯学習担当主査 岩淵美恵
事務局職員職・氏名	教育長 小野田誠、生涯学習部長 石井幸子、 生涯学習課長 鳥海和彦、同課文化財担当主幹 坂本征男 同課文化財担当主事補 高橋杜人、同課生涯学習担当主査 岩淵美恵
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	


様式第 3 号 (第 8 条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
進行：坂本主幹	<p>1 開会</p> <p>本日の会議は公開対象の会議となっておりますが、傍聴人はありません。</p>
田沼委員長	あいさつ
小野田教育長	あいさつ
石井部長	あいさつ
坂本主幹	<p>事務局職員紹介</p> <p>(石井生涯学習部長、鳥海生涯学習課長、坂本生涯学習課文化財担当主幹、高橋生涯学習課文化財担当主事補、岩淵生涯学習課 生涯学習担当 主査)</p> <p>坂本主幹 小野田教育長、石井生涯学習部長は、次の公務がございますので、退席させていただきます。</p> <p>(教育長、生涯学習部長退席)</p>
田沼委員長	<p>3 議事</p> <p>これより議事進行を田沼委員長が行う。</p> <p>(1) 令和 3 年度 文化財保護事業報告について 事務局より説明をお願いします。</p> <p>坂本主幹 ①指定文化財の保護、②埋蔵文化財の保護、③歴史・民俗資料の保護、④文化財の啓発・普及、⑤その他について、資料に基づき説明。</p> <p>正能委員 ① 収蔵資料はどのような資料の貸し出しを行ったのか。 ② 市史・町史などの刊行物が、図書館において貸し出しができる体制が整っていなければ、複数部数配架する等の対応をとっていただきたい。</p> <p>坂本主幹 ① 一つ目は、埼玉県立歴史と民俗の博物館に騎西城跡関連の考古資料を約 100 点貸し出しました。貸し出した資料は十六間筋兜のほか、武器、武具、金貨、木製品などです。 二つ目は、国立科学博物館において騎西城跡出土の金貨の科学分析と同時に展示もおこないました。 三つ目は、葛飾区郷土と天文の博物館に、騎西城跡出土の漆器約 30 点貸し出しをおこないました。 ② 加須市内の図書館に館内閲覧が原則であるが最低 2 部程度の市史町史を配架しています。また、図書館の窓口でも販売しています。</p>

正能委員	館内閲覧だけではなく、市民の方々が持ち帰って資料閲覧できるような環境を整えてほしい。
平澤委員	① 漆器の科学分析委託は、どのような成果があげられたのか。 ② 騎西城跡の発掘調査報告書の刊行は今後続いていくのか。また、加須市には花崎城跡・長竹遺跡のような遺跡があることを、多くの人々に周知してほしい。
坂本主幹	① 科学分析委託について、分析をおこなった漆器のうち1点は、製作技法が高い評価を受けた。 ② 未報告の調査地点も残っているため、今後も刊行を続けていく予定である。
平澤委員	加須市には、素晴らしい遺跡があることを紹介してほしい。
田沼委員長	「歴活」の反響はあるか。
坂本主幹	総務省が自然災害の伝承についての施策について行政評価をするとのことで、加須市に調査官の方々が調査に来られた際に、平澤委員のご執筆された「自然災害伝承碑」を読まれて、関心を持っていただきました。
田沼委員長	「歴活」の執筆は今後も継続していくということによろしいか。
坂本主幹	「歴活」は5月より毎月発行となりました。今後も委員の皆様にもご協力いただいて発行を継続していきたいと思えます。
田沼委員長	(2) 令和4年度 文化財保護事業計画について
坂本主幹	事務局より説明をお願いします。
坂本主幹	① 指定文化財の保護、②埋蔵文化財の保護、③歴史・民俗資料の保護、④文化財の啓発・普及、⑤その他について、資料に基づき説明。
平澤委員	① 北川辺郷土資料館は来館者が少ないからか平日は、ライスパークの職員に開けてもらい、土日はシルバー人材センターの職員に開けてもらっているようだ。また、北川辺郷土資料館に展示されていた渡し舟がなくなっているなど、展示が縮小されている。北川辺郷土資料館の展示内容を充実させ、より来館者が増えるように努めてほしい。
坂本主幹	② 加須市内の鎌倉時代の文化財の周知をしてほしい。 ① 北川辺郷土資料館は、土日につきましては、生涯学習課で委託したシルバー人材センターの職員が常駐しています。平日は、来館者が少ないこともありまして、ライスパークの会計年度任用職員に開けていただいています。渡し舟につきましては、また、団体

	<p>客が来館した場合は、その都度柔軟に対応しております。渡し舟につきましては、建物の外と中に2艘展示しております。</p> <p>② 「まちづくりネットワークかぞ」という団体さんが、「鎌倉時代と加須市」というテーマで6月1日～6月12日にかけてパネル展と講演会をおこなう予定です。</p>
正能委員	<p>騎西城跡の発掘調査報告書は、何年がかりで、何冊刊行する予定なのか。</p>
坂本主幹	<p>騎西城跡の発掘調査報告書は、10年～12年で刊行が終了する予定です。</p>
板垣委員	<p>令和3年度補正予算地域文化財総合活用推進事業には山車や獅子舞の修理事業を申請したとのことだが、具体的な内容を教えていただきたい。</p>
岩淵主査	<p>国指定の文化財では、玉敷神社神楽で使用する衣装の新調をおこなう予定です。また、玉敷神社神楽保存会で使用する法被の新調をおこなう予定です。</p> <p>国指定以外の文化財では、市指定文化財である、本町蘭陵王山車の修理、多門寺獅子舞の獅子頭と花笠の修理と新調、北下新井のささらの小万灯の新調、雷神社獅子舞の獅子頭の修理と花笠の新調をおこなう予定です。</p>
板垣委員	<p>① 単年度の事業と聞いているが納期は大丈夫か。</p> <p>② 修繕前の獅子頭の漆や羽根等の部材などを処分せず、以前使用されていたことが分かるように記録保存するよう修理業者に指導して欲しい。</p>
岩淵主査	<p>① 単年度の事業であるため納期に間に合うように業者をお願いします。</p> <p>② 文化財の修復に長けた業者に依頼する予定であり、記録保存もしていただけるようお願いしていきます。</p>
黒田委員	<p>大河ドラマ「鎌倉殿と13人」が放送中であるが、大越の徳性寺は、大河ドラマにも登場する小山朝政開基の寺院である。御開帳の際には、小山氏の子孫の方もお越しになられた。また、「歴活」は私も執筆させていただいているが、委員同士のつながりがないので、感想を聞く機会がないが、こういう場でお互いに感想を伝え合えられればやりがいを感じる。「まちづくりネットワークかぞ」には私も参加しています。「鎌倉時代と加須市」の展示も見に来ていただきたい。</p>
斎藤委員	<p>「社会科授業の支援」で展示室に学習に来る小学生は何年生なのか。昨年度は8校とのことだが、市内の学校全ては来ないのか。</p>

坂本主幹	北川辺郷土資料館・郷土史料展示室に来館する学校は、立地の関係もあり、毎年ほぼ固定されています。また、新型コロナウイルスの関係もあります。来館する小学生の学年は3年生が多いです。昔の暮らしを学ぶ授業が3年生にあります。
関根委員	私が小学校の教員であったとき、小学校3年生の社会科見学で、北川辺郷土資料館を見学先にしたことがあった。現場の教員自身が郷土のことに関心を持ったり、教育委員会のほうから見学の働きかけをしないと、こういったことも先細りになっていくのではないかと。また、インターネット博物館の小学校でどれほど活用しているかどうか未知数であるため、我々も校長会などで広報活動をもっとしなければならぬと思う。
田沼委員長	小中学校の校長会で紹介をすることにより、先生方にも広報啓発していただけるようにしたい。先生にも歴史への興味関心の差があるので、生涯学習課や教育委員会の方から啓発していただきたい。
斎藤委員	小学校3年生にはまだ展示を見たりや説明を聞いてもわからないことが多いと思う。6年生や歴史を学ぶようになる中学生になれば、また違った展示の見方ができるようになるのではないかと。
田沼委員長	小学校3年生や4年生になると郷土の開発という単元の学習があるが、最近は学習することが増えたためか、郷土のことを深く学ぶ機会も減った。様々な文化財の資料が用意されているが、印象が弱い。委員の皆さんにも教育委員会や、校長会の方に情報提供をしていただきたい。
野中委員	キャッスルきさいの講座は、講師・職員の派遣になるのか。それとも生涯学習課主催の事業となるのか。
坂本主幹	生涯学習課の主催事業ではなく、キャッスルきさい主催の事業で、講師として職員を派遣します。
平澤委員	生涯学習課が主催する講座だけではなく、市内のコミュニティセンターはそれぞれいろいろな講座を主催している。その中には歴史関係の講座も含まれている。
田沼委員長	一般市民の立場から広報誌や文化財担当者とのかかわりについて考えてみたい。「歴活」は好評であるが、たとえば、正能委員が「歴活」に保寧寺の仏像について書かれた。
正能委員	内容が難しいという意見が多くあった。
田沼委員長	「眈（まなじり）」など難しい字が文に使われており、一般の方には読みにくい。また「歴活」で紹介された文化財を市民の方が見に行ったが、非公開であったという場合もあり得る。そういった場合却って

正能委員	「歴活」によりマイナスな影響がでてしまう。
田沼委員長	寺院によっては、所有している文化財をみせていただけないところもあるが、保寧寺は、公開してくださっており、歴活に掲載させていただいた。内容が難しいというご意見を多くいただいたが、「眦」などはほかに表現がなかったため、使わざるを得なかった。
坂本主幹	そういった場合は、ふり仮名を振るなどの対応をとれるとよい。 また最近、文化財の盗難が相次いでいる。広報誌などに文化財を紹介することにより盗難の被害にあう可能性もあるため、注意が必要である。 また、「④文化財の啓発・普及」の文化財質問はどういった質問がきているのか。市民はどのようなことに関心をもっているのか。 質問としては、郷土史料展示室の開館日や、獅子舞の公演日などの質問が多いです。 また、「歴活」には、今年度よりふり仮名を入れられるようになりました。また所有者が周知を希望しない文化財につきましては、歴活のテーマに選ばないように執筆する委員の方にはお伝えしていきます。
坂本主幹	4 その他 次回は 10 月に加須市内の文化財に関する現地研修を予定しております。詳細が決まりましたら、ご連絡をいたします。
田沼委員長	本日予定していた議題はすべて終了しましたので、議長の座を退かせていただきます。
坂本主幹	委員の皆様ありがとうございました。
渡辺副委員長	5 閉会 (あいさつ)
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注)</p> <p>令和 4年 5月 26日</p> <p>署名 <u>田沼宣喜</u> </p>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。